

# アニメーション

## animación

特定非営利活動法人 日本アニメーション協会  
会報 0号

2008年6月29日 発行

〒274-0825 船橋市前原西 2-11-5 松田第三ビル 2F

TEL 047-402-3111

E-mail info@animacion.jp

FAX 047-402-3061

URL http://animacion.jp

# 事務所開きイベント にぎやかに開催

日本に「読書へのアニメーション」が初紹介されてから十一年。この読書教育法を学び、その魅力の虜になった私たちの念願は、これを日本全国へ紹介普及する組織を作ろうということだった。東京新宿区の真生会館にて八年前にわたって月例アニメーション勉強会を続けてきた仲間たちが力を合わせて、本年四月に特定非営利活動法人(NPO) 日本アニメーション協会を設立することができた。それに先立ち、三月には協会事務所のオープンイベントを行った。たくさんの方のご協力とあたたかなお励ましに心より感謝申し上げます。

特定非営利活動法人(NPO) 日本アニメーション協会の事務所がオープンした。龍馬進学研究会様のご支援をいただき、JR総武線「津田沼」駅徒歩5分の場所にアニメーション協会の事務所ができた。

事務所の体制は、常駐スタッフ一名(事務局長)、それに協力スタッフ(週に3〜5回ずつ顔を出す)二名だ。

事務所には、当協会会員様よりご寄贈いただいた事務机や椅子、それに協会役員で準備購入した事務家具が並び、バリバリ仕事をしましょう!という雰囲気。お近くへお出かけの折にはぜひともお立ち寄りください。

3月20日

### 「図書館が生まれる日」

特定非営利活動法人日本アニメーション協会は平成20年4月9日に法人登記を終えた。

これに先立ち、事務所開きを記念して、オープンイベントを行った。

私たちの事務所は龍馬進学研究会の「少年龍馬館」と同じフロアにある。そこで、オープンイベントは少年龍馬館との共催で行われた。

※ 少年龍馬館  
3月20日にオープンした小学校低学年児童の放課後滞在型施設

早く集まったことのために図書館内で、東京都町田市の小学校読書指導員の森さん(当協会役員)が『インド民話ランパンパン』を読み聞かせ。地元ミニコミの取材記者も含めて、定刻には約80人の子どもとおとなが、広さ110㎡の図書館に集まった。さあ、それではみなさんの手で図書館を誕生させてね!

3月20日午前10時、少年龍馬館のメイン施設「少年龍馬図書館」が開館された。その日を「図書館が生まれる日」と銘打って、10時から約1時間のイベントを。それは、「少年龍馬図書館」スタート時1700冊の児童書を、からっぽの本棚に子どもたちの手で並べてもらおうというアイデアだ。ガラ〜ンとした部屋に本を並べていき、図書館が生まれる。まったくゼロから図書館が出来上がる過程をぜひ子どもたち自身に味わってほしいと企画された。そしてもちろん、大人たちにも。だって、こんな機会は滅多にあるものではないから。

約40分ほどでほとんどすべての本が書架の所定の位置へ。

少年文庫を作者別にならべることに「はまって」しまったこと。私たちもあつた。実に楽しそう。笑顔は、取材に来た地元ケーブルテレビのカメラマンに「おお、子どもたち、いい顔してるなあ」と言ってもらった。

実はこれは、前日までに、少年龍馬図書館に常駐する司書のFさんが、いったんすべての本を分類ポリシーに従って配架したあと、それらをその位置の真下に置いた段階ボール箱に詰め直しておくという下ワザを行っていたためにできたこと。

「図書館が生まれたね!」とクラッカーを鳴らし、みんなで寄り集まって記念撮影。このイベントは、少年龍馬館のオープン祝いを私たちアニメーション協会がお手伝いする格好のものだった。次の休日に行った記念イベント第2弾は、私たちの事務所開きのお祝いを少年龍馬館に全面バックアップしていただいた。



「子どもおとなもアニメーション」の風景

3月23日

### 「子どもおとなもアニメーション」

#### アニメーション!

やはり午前10時から少年龍馬館の教室で開始。約50名の方がお集まりくださった。

司会は当協会副理事長の天田さん。まず、少年龍馬館責任者の大滝先生よりご挨拶をいただき、続いて当協会副理事長の諏訪さんより挨拶(写真)。

その後、ご参加の皆様は二種類のアニメーションの作戦体験を担当は協会副理事長天田さんおよび群馬県の高校司書太田さん。アニメーションはまったく初めてという方にも楽しんでいただけよう。笑顔があふれる時間となった。

最後は、協会理事長黒木のミニ講演「子供を読み手に育てるために」。

上の写真の「読書へのアニメーション」というボードは東京都T市小教研図書館部の先生方が研究発表のために制作されたもの。あまりに美しい出来なので、無理を言って私たちのこの日のためにお借りした。各地でアニメーションを実施なさる先生方と一緒に歩む協会でありたい。



「子どもおとなもアニメーション」の風景

アニメーション用貸出し図書  
リストは2面参照。  
約120種類そろえております。

### 協会設立の趣旨

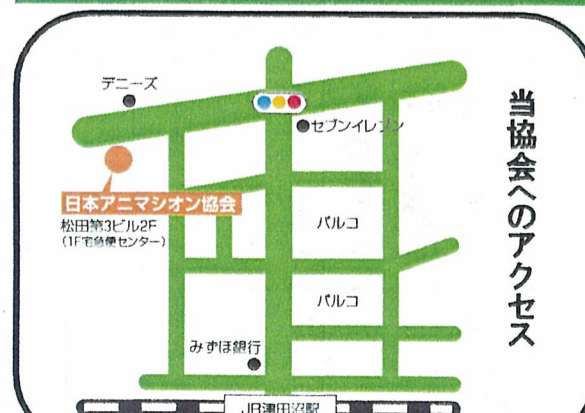
アニメーションとは「活性化」という意味で、ヨーロッパで青少年の文化活動に関して広く使われてきた言葉です。私たちは、スペインのモンセラット・サルトルさんが開発した「読書へのアニメーション」を学ぶグループです。アニメーションという読書教育法を通じて、質の高い読書を進められることも育てたいと考えています。

協会の活動目標は、系統的、計画的な読書教育としてのアニメーションの各地における実施を支援することであり、主に以下の三つの事業を行います。

- ④ アニメーション実施用の図書の貸出し(送料のみ利用者にご負担いただきます)
- ⑤ アニメーション紹介のためのイベント、講演会等
- ⑥ アニメーションの実施のための研修、講師の養成

### 入会案内

- 【会員募集】
1. 正会員 アニメーション用図書の貸し出しを受けられます。定期的に会報をお届けします。協会主催の催しでは正会員割引があります。
  2. 支援会員 協会の趣旨に賛同いただき、会費を納めることで活動を支援していただきます。
- 【入会金・年会費】
1. 正会員 入会金 2,000円  
年会費 3,000円
  2. 支援会員 年会費 1口 50,000円(1口以上)
- 【入会方法】
1. 事務局までご連絡ください。(電話、FAX、メール) 協会案内と振り替え用紙を郵送いたします。
  2. ゆうちょ銀行にて会費をご送金ください。
  3. 入金確認後、事務局より会員証(会員番号記載)を郵送いたします。
  4. 毎年4月末までにその年の会費をご送金願います。
- 【特定非営利活動法人日本アニメーション協会事務局】
- 電話 047-402-3111  
FAX 047-402-3061  
E-mail animacion-iizuka@kna.biglobe.ne.jp



当協会へのアクセス

# アニメーション読書教育セミナー

## リーパーすみこ氏講演会&対談

### 『絵本で育てることばの力』

日時:2008年9月27日(土) 14:00~16:30

会場:少年龍馬館 (JR 総武線「津田沼」駅徒歩5分)

主催: NPO 日本アニメーション協会 <http://animacion.jp/>

入場料:会員 1000円

一般 1500円

※お問い合わせは、047-402-3111(日本アニメーション協会)まで。

## プログラム

13:30 開場  
14:00 第1部 リーパーすみこ氏講演会  
『絵本で育てることばの力』

長年アメリカの小学校で絵本を使って「読むこと」の教育を行ってきたリーパー氏。その豊かな経験から、子どもたちのことばの力の育成についてお話しいたします。

子どもたちの個性を伸ばす絵本(英語)の紹介も!

15:30 休憩

15:45 第2部 リーパーすみこ氏&寺井正憲氏対談  
『日米「国語」教育の現在』

リーパー氏と、国語教育の研究者で新しい学習指導要領の改訂にも詳しい千葉大学の寺井教授とが、英語教育・国語教育のホットな話題に迫ります。

16:30 終演

### 講演者プロフィール

#### ■リーパーすみこ氏

樺太生まれ。1964年成城大学文芸学部国文科卒。米国人秘書勤務などを経て、「エイボン アンドプロダクツ INC.日本支社」に入社、コピーライターとなる。1973年に米国に留学。アイオワ州立大学大学院ジャーナリズム学部修士課程を修了。その後、ニューメキシコ大学教育学部で図書館学コースを修得。ニューメキシコ州の教員免許を取得。1983年よりニューメキシコ州アルバカーキ市の公立小学校にて図書館司書として勤務し、ヒスパニックの子どもたちに絵本を使って英語のリーディングを指導。2006年にリタイア後も学校および図書館教育に携わっている。

\* 著書『ライブラリアン奮闘記』 経書房 1996.8

『えほんで楽しむ英語の世界』 一声社 2003.4

新刊『アメリカの小学校では、こうやって英語を教えている』(仮題) 経書房より

9月末刊行予定



#### ■寺井正憲氏

千葉大学教育学部教授。1959年徳島生まれ。1982年、徳島大学教育学部卒業。筑波大学大学院博士課程単位取得退学。文教大学講師、筑波大学付属小学校教諭を経て、現職。文部科学省・全国的な学力考査の実施方法等に関する専門家検討会委員(平成17、18年度)、文部科学省・言語力育成協力者会委員(18、19年度)など歴任。専門は国語教育学であり、特に読むことの学習指導、コミュニケーション教育、国語授業研究などの分野について研究を進めている。

\* 著書『語りに学ぶコミュニケーション教育』

上巻・下巻 明治図書 2007.2

『国語科の授業と評価(6年)』 共著 教育出版 2002.2 他 著書多数



## アニメーション用貸出し図書リスト

- |                              |                             |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1 8つの物語 思い出の子どもたち            | 61 シンバ                      |
| 2 赤い鳥の国へ                     | 62 シングリラをあとにして              |
| 3 あたごの浦                      | 63 少年 (新潮文庫)                |
| 4 アルケミスト 夢を旅した少年 (角川文庫)      | 64 すばらしい季節                  |
| 5 アンソニー はまなす写真館の物語           | 65 たびのなにか                   |
| 6 イゴールの金のすず                  | 66 ちよとま                     |
| 7 イワンのばか (岩波少年文庫)            | 67 ちよりのすてきなセーター             |
| 8 海からの贈り物 (新潮文庫)             | 68 地球をこわさない生き方の本 (岩波ジュニア新書) |
| 9 うみのないしよ だけどほんどだよ           | 69 つばさをもらったライオン             |
| 10 海辺の王国                     | 70 てのひら島はどこにある              |
| 11 裏庭 (新潮文庫)                 | 71 とけいくりのジョニー               |
| 12 運命の王子                     | 72 西の魔女が死んだ (新潮文庫)          |
| 13 エルシー・ビドック、ゆめでなわとびをする      | 73 2ひきのいけないアリ               |
| 14 エロシコ童話集 (偕成社文庫)           | 74 ネコのタクシー                  |
| 15 王さまと九人のきょうだい              | 75 ネコのタクシー、アフリカへ行く          |
| 16 おおきき王様 (集英社文庫)            | 76 ねずみのおいしゃさま               |
| 17 大きな森の小さな家 (福音館文庫)         | 77 ねずみ女房                    |
| 18 オオサンショウウオ (集英社文庫)         | 78 のんきなりゅう                  |
| 19 おかあさんだいすき 岩波子どもの本         | 79 パーシーの魔法の運動靴              |
| 20 おさるのまいにち                  | 80 白鳥とくらし                   |
| 21 おじいちゃんがおぼけになったわけ          | 81 パレエをおどしたかった馬             |
| 22 おじいちゃんのお話                 | 82 ハンカチの上の花畑                |
| 23 おちやのじかんにさたら               | 83 ねずみのヤカちゃん                |
| 24 おどろきは青がすき                 | 84 光華 ストラリスコ                |
| 25 おぼけさんとのやくそく               | 85 百まいのドレス                  |
| 26 オバケちゃんとおこりんぼママ            | 86 ヒルベルという子がいた              |
| 27 おひさまホテル                   | 87 フェアルの夏のものがたり             |
| 28 オフェリアと影の一座                | 88 フルフルナとマルセル               |
| 29 おふるのなからモンスター              | 89 ふしぎの森のミンピン               |
| 30 おふるやさん こどものとも傑作集          | 90 フンダカチ (集英社文庫)            |
| 31 おんりぼルケ                    | 91 ふぶふうアウダのすてきなみみ           |
| 32 お江戸の百太郎                   | 92 フレディ 世界で一番かしいハムスター       |
| 33 顔を持つまで (平凡社ライブラリー)        | 93 ふんふんなんだかいいいにおい           |
| 34 かしいポリーとまぬけなおかみ            | 94 ぼくのうちに波がきた               |
| 35 風のとってきたメアリー・ポピンズ (岩波少年文庫) | 95 ポクの音楽武者修行                |
| 36 カモ少年と謎のペンフレンド             | 96 ぼくは「つばめ」のデザイナー           |
| 37 川べのちいさなモグラ騎士              | 97 星の牧場 (フォア文庫)             |
| 38 科学と科学者のほなし (岩波少年文庫)       | 98 ポストマン                    |
| 39 さつねのゆうしゅうかい               | 99 マグナス                     |
| 40 祈禱師の機                     | 100 まさかりどんがさあたいへん           |
| 41 きみのとおなじさ                  | 101 魔の海にたつ                  |
| 42 きゅうりの王さまやっつけろ (岩波少年文庫)    | 102 まるいくに                   |
| 43 くつおしの店                    | 103 魔法のスリッパ                 |
| 44 くまぶろう 改訂新版                | 104 三つのお願                   |
| 45 くまぶろう 改訂新版                | 105 みどりのゆび新版 (岩波少年文庫)       |
| 46 くまのプーさん プー様丁にたつた家         | 106 無人島に生きる十六人 (新潮文庫)       |
| 47 クラバート                     | 107 モモ 新版 (岩波少年文庫)          |
| 48 グリーン・ノウのお家さま              | 108 もりのひなまつり                |
| 49 クリスマス☆キャロル                | 109 やまあらしぼうやのクリスマス          |
| 50 クロディアの秘密 (岩波少年文庫)         | 110 山の上の火 (集英社文庫)           |
| 51 黒ねこのおさくさま                 | 111 雪の森のリサベツ                |
| 52 賢者のおくりもの                  | 112 ライオンと魔女                 |
| 53 コンチキ号漂流記 (偕成社文庫)          | 113 ランパンパン                  |
| 54 小犬のピピン                    | 114 リトルソルジャー                |
| 55 旗笛のかた (新潮文庫)              | 115 騎馬志異 (岩波少年文庫)           |
| 56 最後の一葉 (集英社文庫)             | 116 ルラルさんのお                 |
| 57 賢者のおくりもの (集英社文庫)          | 117 わたしとあそんで                |
| 58 ジェレミーとドラゴンの卵              | 118 わたしのぼんげん                |
| 59 しっぽのさらいなネコ                | 119 あのわたしのたからものはね           |
| 60 ジャータカ物語 (岩波少年文庫)          | 120 おさるとぼうしうり               |

当協会が現在貸出しできる図書のリストです。詳細についてはお問い合わせください。

## 勉強会のお知らせ



2001年3月に始めた「アニメーション勉強会」が当協会の母体となりました。引き続き、これまでと同じように毎月勉強会を開催いたします。どなたでも、いつでもご出席ください。事前のご連絡は不要です。

- ◆ 毎月第2土曜日 14時~17時
  - ◆ 真生会館 2F 第2会議室 (JR総武・中央線「信濃町」徒歩1分)
  - ◆ 参加費 (会場代として) 1,000円 (会員の方は500円)
- 予読本のご案内 (毎回、2か月先の予読本を決めています)
- 第89回 アニメーション勉強会 7月12日(土)  
予読本 『第五の山』 パウロ・コエーリョ 著 山川徹矢+亜希子 訳 角川文庫 533円+税
- 第90回 アニメーション勉強会 8月9日(土)  
予読本 『ボクの音楽武者修行』 小澤征爾 著 新潮文庫 400円+税

## 読書コミュニティネットワーク

◆主催: 読書コミュニティネットワーク

◆日時: 8月23日(土) 10:30~12:30,

13:30~15:30

8月24日(日) 10:00~12:00 (計6時間)

◆参加費: 2日間で3,000円

◆会場: ピックパレットふくしま マルチパーパスルーム1

◆講師: 太田克子 (アニメーション倶楽部主宰)

●講師: 太田克子 (おた。よしこ)

アニメーション倶楽部主宰。アニメーションとの出会いは、1997年、「読書で遊ぼうアニメーション」(柏書房)。実際にアニメーションを体験できたのは群馬県総合教育センターの講座。2004年、スペインで、アニメーション読書指導法を開発したモンセラ・サルト氏らにエステル協会から研修を受ける。1週間の研修後、スペイン国内で、アニメーションだけでなく、優れた読書活動をしている図書館等見学。2005年フランス社会文化アニメーションについて、フランスの青少年・民衆教育国立研究所で研修を受けつつ、社会文化アニメーションの様子を視察。研修の期間は10日間。群馬県内で、アニメーションの会を主宰するほか、アニメーション講座の講師をしている。

~指導者のためのアニメーション講座~

◆申込: FAXにて、参加者氏名・住所・電話・

FAX番号・宿泊の希望の有無 および宿泊日を明記の上、お申し込みください。(希望者には、宿泊の斡旋があります。宿泊希望の方はお早目に)

FAX 024-945-5473

読書コミュニティネットワーク 「庄司」

◆締め切り 8月16日(土) 必着

◆予読本: 『いちご同盟』 三田誠広著 (集英社文庫)



## 小さい頃 すきだった本

鈴木 淑博

「小さい頃好きだった本」というお題を頂戴して、中学生の時、高校生の時...と考えていたら、「もつと前の事です、なぜならアニメーションに関心を持って下さる方の多くは小学生や幼稚園児を相手にしているのですから」とのこと。

おかげでほとんど初めて、自分の十代以前の読書について思い出そうとしてみました。ですが、いざそうしようと思ってもなかなか出てこないのです。そういえば「小公子・小公女」が一冊になった本がありました。あれは読もうと思つたけれど結局読み終わらなかつたような気がします。「戦艦大和の最期」とか「零戦の...」とかいった本もありました。別に軍事オタクであつたとも思えないので、どうしてそんな本が家にあつたのか不明です。今、いろいろな小学校でアニメーションの実演をやらせていただいている身としては、まことに申し訳ないような貧弱な小さい頃の本の記憶です。

でも少し考えて思い出しました。「そらいろのたね」。あれは好きでした。「こどものとも」ですから幼稚園で一括申し込みをして、毎月届けられていたのでしょうか。他にどんな本があつたか、どうして思い出せないのですが、「そらいろのたね」だけはよく覚えていました。

男の子の名前は、ゆうじ君だったかな、きつねさんの持っているそらいろのたねと、ゆうじ君のおもちやを交換します。ゆうじ君がたねを土にうめて水をやると、おうちがはえてくるのです。どんどん大きくなって、動物たちが入っていく。最初に入ったのはぶたさんだったかな。前のページの窓や作りが、次のページで成長していくのが面白く、何度もページをめくり返しました。

すくなく立派なお屋敷になつて動物たちでいっぱいになつていく所へきつねさんが来て、あのたねがこんなおうちになつたと知ると、おもちや返すからばくのおうちだ、みんな出てって、と言うのでした。みんなが出た後、きつねさんがたつた一匹で、つんと横を向いている絵も覚えています。そしておうちへはほとんど大きくなり太陽に近づいていて、「あぶない!」と声をかけたのはゆうじくんだったか、気がつくとおうちはなくなつて、きつねさんが地面にのびていてお話が終わりになります。

連載リレーエッセイ 第一回

## この一冊!

アニメーションを実施したい方のためのハンドブック



おかげさまで第五刷

黒木・鈴木共著

学事出版 2004年刊

定価 1,600円+税



『そらいろのたね』

文 ながかわりえこ

絵 おおむらゆりこ

福音館書店 800円+税

すずきよしひろ 当協会監事 慶應義塾普通部 教諭

物たちでいっぱいになつていく所へきつねさんが来て、あのたねがこんなおうちになつたと知ると、おもちや返すからばくのおうちだ、みんな出てって、と言うのでした。みんなが出た後、きつねさんがたつた一匹で、つんと横を向いている絵も覚えています。そしておうちへはほとんど大きくなり太陽に近づいていて、「あぶない!」と声をかけたのはゆうじくんだったか、気がつくとおうちはなくなつて、きつねさんが地面にのびていてお話が終わりになります。